

北上駅東口駐車場土地活用事業に関する 優先交渉権者及び次点交渉権者の決定

1 事業概要

北上市では、JR北上駅東口に隣接している約10,000㎡の公有地について、現在は駅利用者等の平面駐車場（名称：北上駅東口駐車場）として活用しております。しかし、近年当市では、大型工場の新設や関連事業者等の進出が進み、市の情勢が変化していることから、駐車機能を維持しつつ、情勢の変化に応じた公民連携による有効的な土地活用を進めようとするものです。

2 これまでの関係スケジュール

平成30年9月28日	サウンディング型市場調査（公開式） 参加事業者：7社
平成30年12月～翌1月	サウンディング型市場調査（非公開、1対1対話式） 参加事業者：11グループ
平成31年2月21日	サウンディング型市場調査（公開式） 参加事業者：18社
令和元年5月30日	公募開始
令和元年9月6日	申込受付期限 申込事業者：4グループ
令和元年9月13日	第一次選考（書類審査、非公開） 通過事業者：3グループ
令和元年10月3日	第二次選考（プレゼンテーション審査、非公開） 優先交渉権者及び次点交渉権者の選定
令和元年10月7日	優先交渉権者及び次点交渉権者の決定

3 優先交渉権者

北上ステーションイーストゲート（KSEG）プロジェクトチーム

【構成員】

宮城建設株式会社（久慈市）、株式会社佐藤組（北上市）、北上物産株式会社（北上市）、株式会社アベヤス（北上市）、株式会社久慈設計（盛岡市）

4 優先交渉権者の提案

※現時点で想定しているもの。SPCは、上記構成員で組成する。

■立体駐車場

5層6段、452台、所有者：SPC、運営者：県内事業者



鳥瞰図



ホテル棟



手前からマンション棟、オフィステナント棟、立体駐車場

9 選定理由

- ・北上駅東口における現状の何もないというイメージの変化が期待できる。
- ・当市において課題として挙がっている、ホテル、住居不足を解消する提案である。
- ・歩行者専用の回廊を設置するなど導線が描かれており、空間全体のレイアウトが良い。
- ・公共空間を設ける発想が良く、イベント等の開催により賑わいの創出が期待できる。

10 次点交渉権者

大和ハウス工業株式会社 岩手支社

11 今後について

年内に協定を締結し、土地の契約に関する議決を経た後に、来年春頃から立体駐車場を先行して着工する予定です。市営駐車場は、立体駐車場が完成するまで一部継続営業（約 190 台分）し、完成後は市営駐車場を廃止して民営駐車場として営業開始します。その後、他の建物の着工を開始して、令和 4 年春頃に事業が完了する予定です。